

分科会開催報告書

報告日 令和5年11月1日（水）	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 浮雲俳句会吟行会
開催日時 令和5年10月22日（日） 午前12時～14時	開催場所 金沢園
参加人数 浮雲俳句会会員 男7名 女3名 合計10名 欠席者3名	

実施内容

第176回例会（吟行会）は柴ファーム周辺散策、句会会場は金沢園。

○ 10時～11時50分、柴ファーム中心に周辺を散策（自由参加6名）。

○ 投句（2句）・・・当日の吟行句1句、当季雑詠1句。

受付12時より、全員の投句後、清記・コピー。

○ 昼食後、句会開始。全員の投句一覧表より、一人3句（うち特選句1句）を選句。

安藤真青会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。

月当番による合評後、意見、質問等がなされた。

全会員により、特選句6句を選ぶ。

特選句

柴ファーム我が物顔の青蜜柑	一 梶
門前へ抜くる隧道木の実降る	二 祥
かねざわの晶子も詠みし海さやか	重 九
魚鱗の碑秋の草伸び岬下	真 青
秋麗歴史の宝庫金沢園	祥 代
白壁を真っ赤に覆ふ蔦紅葉	重 九

次回の予定

令和5年11月26日（日）10時～12時。

第177回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「立冬」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。

披講 長島和女会員